



北陽同窓

会報 第30号

2008年3月31日

発行 北陽高等学校同窓会
編集 同窓会広報委員会
印刷 (株)キュー・プロダクト

平成20年4月 関西大学北陽高等学校と改称



同窓会 会長 神山 興三
33年卒

同窓会会員の皆様におかれましては、益々のご健勝で、ご活躍のこととお慶び申し上げます。日頃は同窓会運営に対しまして、ご支援ご協力を賜わり、厚くお礼申し上げます。さて、母校北陽は4月1日から関西大学との合併により、校名が「関西大学北陽高等学校」に変わることになりました。

この合併は、将来の存続を見据えた福武道裕理事長先生の大英断により成立したものであります。心から感謝と敬意を表する次第であります。

合併後の同窓会ですが、運営・活動等の独立性は保持され、従来と何等変わることはありません。関西大学の同窓会である校友会の下部組織の中に入り、その一支部として存続することになりました。どうかご理解下さいます様にお願

い申し上げます。

今後の同窓会活動について、述べさせて頂きたいと思います。第一点目は、同窓会活動をより活性化させるために、現・OBの先生方、部活担当先生方を通じて同窓生に呼びかけて頂き、主要なメンバーの推薦をあおぎ、同窓会の代議員又は役員として活動して頂くことにより、裾野を広げ活性化の礎を築いてもらいたいと思っております。

第二点目は、昨年開設しましたホームページをより一層充実させて、皆様に喜ばれるものになりたいと思っております。ご意見がありましたら、気軽に事務局までご連絡下さい。

第三点目は、関大一高と兄弟校となりますので、今後はお互いに連携をとりあって、より一層交流を深め、親密な関係を保持していきたいと思っております。

今後とも、同窓会の発展のため、鋭意努力してまいりたいと思っておりますので、ぜひ皆様方のお力添えを賜ります様お願い申し上げます。



理事長 福武 道裕

同窓会の皆様には、お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。

この度、私達が64年にわたって経営に携わって参りました学校法人福武学園北陽高校を学校法人関西大学に継承することになりました。

現在、教育界は新しい曲面を迎えつつあります。極端な少子化時代を迎え、各学校が競って創意工夫を凝らすことが求められています。そのために、これまでの因習にとらわれず、幅広い視野と柔軟な思考をもって対処してゆかなければなりません。

私が、先代、先々代から福武学園の経営を継承して参りましたのは、ひとえに、本学の教育理念を実践し、これにより社会の進歩に貢献したいという思いに尽きます。本学の歴史の重みを考えますと、本学を学校法人関西大学に継承するのが、最も良い選択であると確信するに至りました。来年度から関西大学北陽高校として、新しい道を歩みはじめ、ますます発展してゆくことを祈ってやみません。



校長 鈴木 清士

北陽は関大北陽と校名を変えますが、北陽の歴史と伝統は継承され、ますます進化発展をしていかなければなりません。それでなければ関大との合併の意味がなくなります。

北陽同窓会は、昭和19年を境にして、糸島校長時代の同窓生と福武学園時代の同窓生

の2つのグループで成り立っています。10周年単位の記念式典のときも、毎年開かれる同窓会代議員会のときであっても、

2つの別の時代の人たちが参加し、仲良く融和して活動しています。

今後はさらに「関大北陽の同窓生」という3番目のグループができます。北陽は関大の傘下に入るわけですから、北陽同窓会は学校法人関西大学の「校友会」の中に位置します。縦横のつながりを大切にしながらも、かつ組織運営については北陽としての独立性を発揮させていくことが必要になるでしょう。

経営者が変わっても、北陽同窓生として今後も仲良くやっていただくことを願います。



北陽の歴史・年表



大正14年 3月 甲種北陽商業学校として発足設立者、山岡 倭
大阪市東淀川区長柄町177に仮校舎造営

大正14年 4月 開校。初代校長、糸島實太郎 就任

大正15年 3月 大阪市東淀川区下新庄町2-141に校舎完成

昭和16年 4月 設立者を糸島實太郎に変更

昭和19年 3月 戦時非常措置令により、財団法人
福武学園北陽工業学校と改称
設立者、福武平十郎に変更

昭和19年 4月 第2代校長、横山藤吾 就任

昭和21年 3月 終戦に伴い、財団法人福武学園北陽商業学校
と改称

昭和21年 5月 第3代校長、市川与一 就任

昭和22年 3月 第4代校長、八沢俱好 就任

昭和22年 4月 北陽中学校を併設昭和24年2月

昭和23年 4月 学制改革により、北陽商業高等学校と改称

昭和24年 2月 第5代校長、三雲宗敏 就任

昭和24年 3月 北陽高等学校と改称(普通科・商業科を設置)
第1回定時制卒業式

昭和26年 3月 私立学校法制定に伴い、財団法人を学校法人
に変更

昭和28年 3月 初代理事長、福武平十郎 就任
中学校を休校

昭和28年 6月 北陽幼稚園併設、三雲校長が園長を兼任

昭和32年 7月 新校舎完成(円型、4階建)

昭和34年 3月 第2グラウンド完成(現在の校舎前のグラウンド)

昭和35年11月 新校舎完成(3階建)

昭和37年 7月 若狭高浜に海の家完成

昭和38年 3月 幼稚園を廃園

昭和39年 8月 体育館完成(現在の体育館、3階建)

昭和40年 6月 屋外プール完成

昭和43年10月 別館完成(2階建)

昭和47年 2月 定時制最後の卒業式

昭和47年 4月 第6代校長、庄田範雄 就任

昭和47年11月 第2代理事長、福武幸吉 就任

昭和48年12月 商業科の募集を停止

昭和50年 4月 第7代校長、木村鋏夫 就任

昭和51年 4月 理科コース設置(現在の理数コース)

昭和52年 9月 第8代校長、林 敏夫 就任

昭和54年 5月 大阪市東淀川区上新庄町1-3-26に新校舎完成・
移転(5階建、現在の校舎)

昭和57年 8月 摂津市に第2グラウンド完成
野球場・テニスコート設置

昭和62年 5月 第2グラウンドに全天候型テニスコート完成

平成元年 4月 英語コースの設置(現在の英国コース)

平成2年 4月 特進コースの設置

平成4年 5月 情報処理教室完成

平成5年 6月 公認温水プール・小体育館完成

平成11年 9月 新規聴覚教室完成

平成12年 7月 第3代理事長、福武道裕

平成12年10月 校内LAN完成

平成12年10月 エレベータ完成

平成14年 4月 第9代校長、大谷宗平 就任

平成15年 4月 アドバンスクラブ設置

平成17年 1月 体育館、グラウンド改修

平成17年 4月 第10代校長、鈴木清士 就任

平成17年11月 創立80周年記念式典 大阪ガーデンパレスにて

平成19年 3月 関西大学と合併基本契約締結

平成20年 1月 北陽高等学校、最後の卒業式

平成20年 4月 関西大学北陽高等学校と改称



創設当時の校舎風景



現在の校舎





第8代校長 林 敏夫
北陽八十二年の歴史の終焉に当り、感無量です。私の人生の大半五十二年をお世話になった北陽。その祖師糸島

校長から創立時の苦労話を拝聴してからも半世紀経ちます。あの時、知・徳・体の調和した人格を育成することが、健全な社会をつくる基だと熱っぽく話されたのを忘れることができません。

その後戦争激化の情勢下、経営は福武機工に移りましたが、この建学の精神は一貫して受け継がれ多くの人材を輩出しました。また、戦後三雲校長の体育振興策が実って、野球、サッカーが全国的に有名になりましたが、人格教育の伝統はここでも生き続けました。

今後関西大学の傘下に入りますが、元来北陽は同学学長だった山岡順太郎先生の指導の下、同学出身の糸島先生が同学の教授方の協力を得て創設されたのですから、深い縁がありました。その絆ゆえに、今は北陽の再生と言ってもよいでしょう。どうか北陽の人格教育の伝統だけは堅持し、ご発展を祈ります。



第9代校長 大谷宗平
80周年記念式典の感激もまだ覚めやらぬ北陽高校がその一つの歴史の幕を閉じ、関西大学併設校として新

たに生まれ変わろうとしていることに語りつくせぬ思いがある。

私が本校に着任した昭和39年、三年生商業科のA組からI組までの教壇に立ったその前にいる生徒数は70名を超えまさにマンモス校化した時代であった。以来四十数年間の北陽人としての道は本校の伝統である文武両道、質実剛健の精神に自ら学びつつ、青年期の真只中にある若者たちの生命力をいかに輝かすかにあった。その私を支えたものは実は本校校歌であった。「浪速若子と名を負いて契りを結ん」でこられた同窓の諸氏の心の故郷として誓いたのもやはりこの校歌ではなかったか。男子校なる古き歴史は終わろうとも「世界に眼を開き」世紀の魂を磨かずや」と歌った創設期の思いは今も脈々と継承されているし、これからは築かれることを確信し同窓の諸氏とともに見守っていきたいと思う。



元教頭 金澤 勇
会報「北陽同窓」30号発行を心からお喜び申し上げます。昭和31年関大3回生の時に、木造校舎の北陽高校へ

縁があって、講師として採用され、42年間勤務することになりました。

その後、驚異的なスピードで校舎を初め、設備・施設が充実・その内容は府下トップクラスであります。それらの設備・施設から生まれた教育の向上とクラブ活動は、全国優勝を初め多くの大会で優秀な成績を収めました。そんな昇り調子の職場に42年間勤務できた私は誠に幸せでありました。

最高の思い出は、第48回全国高等学校選手権大会の大阪大会で、浪商高校と18回延長で引き分けた試合。初優勝の後、地元淡路町内をプラスバンドを先頭にパレードをし、多くのファンから大声援を受けたことです。

同窓会の発展のためにも、今後一層のご努力をお願い致しましてお祝いの挨拶といたします。



設立者
山岡 俊氏



初代校長
糸島 貫太郎氏



第二代
横山 藤吾校長



第三代
市川 与一校長



第四代
八沢 俱好校長



第五代
三雲 宗敏校長



第六代
庄田 範雄校長



第七代
木村 敏夫校長



監督との出会いで大切なものを学ぶ



松岡先生

人生の基礎になるものを学ぶ

私が北陽高校の野球部に入部したのは、北陽が甲子園春夏連続出場した翌年の年でした。

そのため100名近くの入部者がおり、そのほとんどの新入部員が中学時代活躍した選手ばかりでした。その上1年先輩には岡田さん(現阪神タイガース監督)もおられ、大変な所に入ったなと思いました。

私が1年の時、松岡先生は野球部の部長をされており、いつも笑顔で「頑張れよ」とよく声を掛けてくださいました。なんとやさしい人だろうと思った松岡先生は、私が1年の秋から監督に戻られました。途端にこの人かと思うような変わりようで、監督に一番よく気合を入れられました。気合を入れられた事以外でいまだに印象に残っている事は、ピンチの時、相手チームの盗塁スイングを見破ることにかけては100パーセント近く当たっていたように思います。今こうして高校時代の事を思い出していても、全員が一つの目標に向かって叱咤激励し努力した事や、野球を通じて松岡先生に教わった事が今も私の人生の基礎になっていると思います。

昭和52年度卒 八木 知



野々村先生

「監督との出会いが」

私が初めて北陽高校サッカー部監督、野々村先生に出会ったのは小学校4年生の時でした。

自宅が上新庄だったので、グラウンドの周りで遊んでいたら声をかけられました。当時の野々村先生は、部員よりもよく動き、一緒に練習されていました。その姿は今も脳裏に焼きついています。

再会は、近畿地区で私の東淀中学が優勝したことがきっかけで、当時唯一全国大会で優勝した初芝高校や清風高校そして北陽高校が誘いに来てくれました。その中から私は練習がたくさん出来る一番近い北陽高校を選びました。この選択は間違いのないと思っています。良き指導者・良き先輩そして広いグラウンドでサッカーをする為の条件としては良かったと今しみじみ思います。

私が3年の時、北陽高校サッカー部は全国サッカー選手権において初出場・初優勝という素晴らしい成績を残すことが出来ました。

その後大阪商業大学へ進み、夢にまで見たヤンマーディーゼルに入社することが出来ました。そして日本代表にも選ばれ、海外へもたくさん遠征することが出来ました。

あの少年時代に北陽高校、そして野々村先生との出会いが私の人生を決定づけたかもしれません。

昭和49年卒 山野 孝義
(現Jリーグ解説者)



北陽で培った質実剛健の魂と限りない夢へのチャレンジ。



三木 憲三
前同窓会 会長
◎23年卒業

北陽商業学校時代の思い出。

昭和18年北陽商業学校(旧制)に入学、卒業は同23年で在学は5年で、まともに通学できたのは、敗戦後の昭和20年8月以降の2年半であった。戦後国内の混乱は酷いもので、特に食糧不足では辛い思いをした。そのような最中、学校の授業は再開されたが、何を学んだのか記憶にない。楽しい

学園生活には、程遠いものだった。ただ、15歳の血潮は騒いでいた。そんな時巡り会ったのが、ボクシングであった。毎日新聞社が打ちひしがれた若者の心身向上を計るスポーツとしてボクシングの普及に力を入れた。そして、これを部活として取り入れた学校には、米軍払い下げのグローブや練習用具が支給されることから、粟田君らと部創設に参加し活動を始めたが、人間の闘争心をかき立てるこのスポーツの魅力に取りつかれ、昼は学校で夜はプロジムで練習に打ち込んだ。北陽5年生の秋、第1回全日本中等学校ボクシング

選手権大会が開催され、粟田君と関西代表として全国大会に出場、バンダム級で優勝、初代チャンピオンを獲得し、北陽での最良の思い出を残すことができた。また、粟田君もフェザー級で準優勝した。これを機に北陽ボクシング部は全国的に強豪校として10数年活躍したが、今は存在しない。残念に思う。今後、関西大学北陽高等学校に生まれ変わる、わが母校の限りない発展と、そして同窓会の更なる活躍を祈って止みません。



米川 修二
教頭
◎42年卒業

温故知新

「ふるさと」とは、生まれ育った所、よりどころになったり、安らぎを得られる所。遠い遠い昔、でも「北陽高校」と言えば、しっかり当時の校舎やグラウンドが目に見えるのは私だけではないはず。母校を思う気持ちは、年齢を重ねるほどに深いものがある。精悍な眼差しで情熱

をもって教育していただいた事や、当時としては珍しかった円形校舎、当時の北陽生としては自慢の一つでした。またすべてのクラブ活動に青春の若き香りがただよっていたものでした。新聞に「北陽高校」の記事が載っていると一番に目がいく。私自身が「ふるさと」を大切に思うように、また同窓生たちも自分の生まれ育った「ふるさと」を大切に思うことだろうと、そう思える「ふるさと」であってほしいと思う。思えば私の人生は「北陽」とともにあった。とりたてた貢献も出来なかったが、北陽

を思う心だけは人後におちないつもりである。これからもまた新しい「関大北陽」の歴史を築いて頂くことを願っています。「故(ふる)きを温(たず)ねて、新しきを知る」。時は移り変わっても「北陽」の伝統は生きていよう。



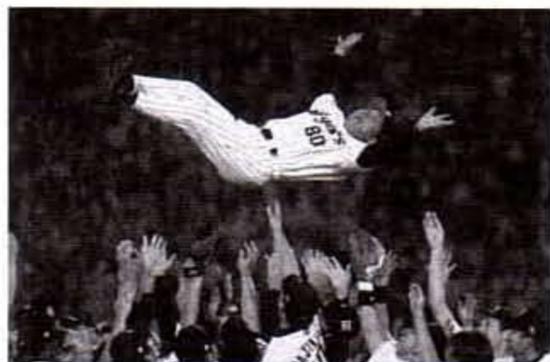
岡田 彰布
プロ野球監督
◎51年卒業

強い気持ちを持ち続けた3年間。

まさか、北陽高校に入学するとは思わなかった。明星中学に入学し、明星高校に進学して、甲子園出場。そして、早稲田大学に行く。子供の頃、早慶戦の野球をテレビで見て、あこがれ、その為、明星に行った様なものだった。中学3年生の夏。明星のスポーツに対する方針が変わり、甲

子園にも行けない様な状況になりました。その時、同級生で、セカンドを守っていた梶浦の兄貴が、北陽で野球をやっていた事が縁で、2人で北陽に、行く事になりました。しかし、早稲田大学へのあこがれは、あきらめられず、1年生から、1週間に2日は、家庭教師に家に来てもらい、練習を早退させてもらいました。絶対に、早稲田大学に、入学する事が、お世話になった皆様への恩返しだと思い、強い気持ちを持って3年間を、過ごしました。おかげさまで、甲子園にも出場でき、又、あこがれの早稲田大学にも入学する事ができ、感謝

の気持ちでいっぱいです。4月から関大北陽と、校名は変わりますが、北陽高校OBとして、これからも、がんばって行きたいと思います。



小西 浩文
登山家
◎55年卒業

生徒時代の出会いと思い出。

私の北陽高校時代の思い出と言えば、山登りに尽きます。私は、入学後すぐ山岳部に入りました。将来、登山家、冒険家になろうと大それた思いを抱いていたからです。当時、山岳部の顧問は、岩田先生、松岡先生で、OBの方達にも社会人山岳会で、活躍しておられた方がいたので、高校生

といえ、岩登り、冬山はガッチリやっておりました。35Kgの石を担いで当時淡路にあった旧校舎で階段を上り降りするポッカトレーニング、小さい輪っかを沢山作ってのロープ登り、アブミを使っての人工登攀でのトレーニング、校舎の外壁を使っての懸垂下降、淀川沿いでのランニングやサーキットトレーニング等、高校生としては考えられないぐらいのトレーニングやクライミングをやっていました。北アルプス、南アルプス、八ヶ岳と年間120日程の山行を繰り返し、15歳から始まった私の登山は益々エスカレ

ートして、45歳の今、私の人生そのものとなっています。我らが北陽高校、有難う！





北陽高校 OB教師からの一言メッセージ

学園祭や修学旅行、それに剣道部での合宿の体験が思い出。今は囲碁とナンバープレイスが趣味
前教頭 棒谷啓二 (東大阪市在住)

在職中にはいろいろ人生の一ページの部分として勉強させてもらいました。ありがとうございました。又本校の今後の発展と希望に満ちた学校となりますよう希望します。
宇佐美義輝 (堺市在住)

「日々是好日」
29年卒 大島恒明 (吹田市在住)

退職後、大分県立芸術会館で美術展の実施に携わっています。
佐藤直司 (大分市在住)

Enjoy your life Keep your health
服部舜一 (八尾市在住)

校名が残って嬉しく思います。両野球部・サッカー部・ハンドボール部・水泳部が全国にその名を馳せて来ました。後輩の奮闘を望みます。
岩田英世 (東淀川区在住)

北陽高校での3年間は、私の42年間の教員生活の原点です。
杉本勝美 (宝塚市在住)

野球部長として甲子園で校歌を歌えたことが最高の思い出です。今は毎日囲碁を楽しんでいます。
奈良由次 (生駒市在住)

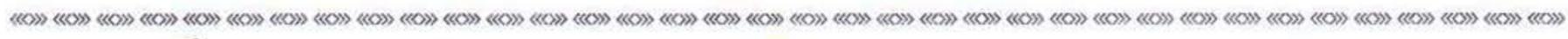
生徒達からは元気、先生方からは思いやりをたくさんいただき、楽しく有意義な11年間でした。
池崎真理子 (神戸市在住)

虚偽の競争社会の渦に巻き込まれることなく豊かな人生を共に送ろう。
倉石文昭 (近江八幡市在住)

北陽高校での5年あってこそ、今の私があると思います。感謝しております。
松帆 知昭 (神戸市在住)

燃えろ北陽イレブン～汗と涙の染み込んだ上新庄グラウンド
西田 裕之 (八尾市在住)

※順位不同
※敬称略



北陽高校 現役教師からの一言メッセージ

学校が変わっても責任と役割を果たすのみです。
現教頭 手嶋正雄

「知・徳・体」建学の精神を忘れず、新しい学校作りを目指し、頑張ります。
42年卒 山内直行

「温故知新」子供達の良き母校となる様な学舎になって下さい。
44年卒 河合剛二

夢のある高校へ。一期一会の大切さを心に刻み、発信していきたい。
46年卒 亀田正則

北陽高校、、、情に厚く自の人生を教えてください。我が母校であった。「教育の目的は、機械を造ることではなくて人間をつくるにある」、、、、と
48年卒 岩内日出男

いつまでも素晴らしい北陽の伝統を忘れず、頑張っていきたいと思います。
49年卒 山添 修

今までの北陽高校の理念を受け継いで、より良い学校づくりに頑張っていきたいと思います。
49年卒 吉田忠良

北陽の伝統と、新しい関大北陽の魅力ある将来の夢を融合させ、さらなる歴史を築き上げたい。
55年卒 新納弘治

これまでと同様、今後も生徒一人ひとりが目標達成の喜びを体験できるようしっかりアシストしていきます。
60年卒 岩永宏光

これまで多くの先輩方が築いてこられた北陽高校の良き伝統をさらに発展していけるように努力していきたいです。
平成7年卒 辻本 忠

関西大学北陽高校になりますが、これまで北陽高校を支えてくださった諸先生方や思い出やOBの方々の熱い気持ちを継承し、より良い学校を作りたいと思います。
平成7年卒 矢田竜之

社会の状況が大きく変化していく中で、本校も大きく変わろうとしています。しかし豊かな人間性や社会性の育成をしていくという教育の方針はこれからも大切にしたいものです。
大田基弘

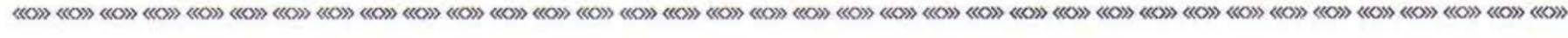
「人間は教えている間に学ぶ」とセネカは言っています。北陽高校での30年間で多くのことを学ばせていただきました。
下村信博

初めて担任した卒業生の結婚式に出席し、久々に生徒達との再会となり楽しいひと時を過ごした。当初男子校に戸惑い悩み苦しみもあったが、当時の記憶が今となっては懐かしく楽しく思い出される。
前田時季

関大北陽高校として新しい歴史が始まります。新たな気持ちで一生懸命頑張りたいと思います。
林 貞俊

関大北陽の出発にあたり、攻撃と守りの精神でさらに尽力してまいります。
藤川敬三

「学び・創る・実行」できる生徒の人間形成の教育の場としたい。北陽のスポーツ教育の伝統をさらに発展し、関西大学に新風を!
石坂喜一



同窓 の 近況

昭和40年Lクラス卒業生によるクラス同窓会

写真:昭和40年Lクラス同窓会
(敬称略)
後列左より城島、中山、山本、田守、
三枝、森田、道林、岩内、平井
前列左より柿本、内藤、高橋、杉本
先生、柳原、西本

方は1年生の時の担任であった杉本先生の乾杯で始まりました。その後はすぐに40年前の状態にタイムスリップしてしまいました。参加者の近況報告や当時の思い出話などで会は大いに盛り上がりました。あっという間に3時間が経ってしまい、最後に記念写真を撮り、校歌を歌い、次回の再会を楽しみに同窓会をお開きにしました。
(記:城島 末明)

集まれる者が気楽に集まろうと言うことで、当時の担任であった堀江 通輔先生と杉本 勝美先生をお招きし、神戸元町で同窓会を開いたのが6年前です。我々の殆が還暦を迎え、2007年問題の団塊の世代の第一弾として定年退職となり、人生の第二ステージを迎えることになりました。母校硬式野球部が選抜高校野球に出場することになり、また平成20年4月1日から母校が『関西大学北陽高等学校』に名称が変わることなどの話題が多くあり、この機会にと言うことでクラス同窓会を計画しました。平成19年3月10日(土)の夜、大阪南の千日前『松鮎』で開催しました。当日は15名+飛び入り1名の参加がありましたが、残念ながら堀江先生は体調がすぐれず参加されませんでした。宴の



同窓 の 近況

昭和51年Aクラス卒業生によるクラス同窓会

写真:昭和51年Aクラス同窓会
(敬称略)
後列左より下田 俊文、西浦 仁、梶
野 忠行、大崎 晴久、原口 敬一、
入山 和良
前列左より平松 弘、岩本 光裕、柴
垣 誠治



平成19年6月16日梅田において昭和51年Aクラス大島学級卒業のクラス同窓会を開催した。卒業して32年になるので、何とか18名の居所を探し当て、9名の参加を得た。18:00~22:30まで32年前にタイムスリップし、旧交を深め、更にクラス同窓会員を増やすことを確認して、次回のクラス同窓会に再会する約束を交わした。
(記:大崎 晴久)

同窓 の 近況

恩師松本昇先生を偲んで 昭和61年卒業L組一同

卒業して毎年開催しておりましたクラス同窓会も早いもので22年が経過いたしました。2年前には先生を囲み少人数でありましたが、当時の思い出や懺悔を自白し先生のご健勝を祈願し乾杯で幕を閉じたのが最後のお姿となってしまいました。今年は先生を偲ぶ会に趣旨を変更し先生の心意気を再確認しこれからも社会に貢献して行く意志を強固にし、今後もこのクラス会を継続し更に参加者を増やし1年に1回我々の

心に生き続ける松本先生と語り合っていく決意をいたしました。先生ゆっくり休んでください。そして時々僕達をご指導ください。ご冥福をお祈り申し上げます。
(記:田村 和照)



在りし日の松本 昇先生

平成19年6月14日(木曜日)兵庫県西脇市ゴールデンバレーゴルフ倶楽部(6,541ヤード・パー72)で開催。理事長 福武 道裕氏、元教頭 金澤 勇氏、ゲストに一枝 修平氏、樋口 正蔵氏、大熊 忠義氏らの元プロ野球選手、KBS京都の久保 房郎氏を迎え、総勢約70名が梅雨前線の帯が停滞するなかの好天気恵まれ、参加者全員フェアウェーで熱戦を展開した。

老若男女、和気藹々のうちに競技が終了し、表彰式で神山 興三会長の挨拶のあと、数々の賞品が手渡され、盛会のうちに散会した。ゲストで飛ばし屋の渡辺 雄二氏が優勝。

本年も第13回同窓会ゴルフコンペを、来る9月11日(木)に開催する予定です。初めての参加希望の方は、同窓会事務局までご連絡ください、改めてご案内させていただきます。

(事務局 竜田 洋 35年卒)



第12回北陽高校同窓会ゴルフコンペ開催



卒業生の進路状況

平成20年2月末日現在 H=平成の意

大 学	H.20/3卒	H.19/3卒	H.18/3卒	H.17/3卒	H.16/3卒
大阪教育	1				
東京芸術			1		
都留文科					1
島根県立					1
関西	7	10	4	3	4
同志社	1				2
関西学院	1		2	5	3
立命館	1	1			1
立命館アジア					1
龍谷	2	4	4	8	5
甲南			2		1
京都産業	10	8	21	23	33
近畿	9	14	12	18	21
関西外国語	5	6	6	5	3
京都外国語		1	1	4	
大阪経済	11	17	14	12	9
大阪工業		2	3	2	2
神戸学院	4	9	12	6	7
摂南	6	14	16	12	16
佛教		1		3	1
桃山学院	4	7	2	6	8
愛知医科			1		
愛知学院	1				
藍野		1			
芦屋		1			
英知			1	1	2
追手門	11	25	28	17	26
大阪大谷	1	1			
大阪学院	3	7	9	8	10
大阪河崎ハビ		1			
大阪観光		1		1	
大阪経済法科	4	6	2	7	12
大阪芸術	1		1		4
大阪国際	5	7	12	13	5
大阪産業	16	34	49	38	23
大阪商業	2	4	6	5	4
大阪成蹊	1	1	4	1	3
大阪体育	2	4		6	2
大阪電気通信		3	4	3	3
大阪人間科学	1	4	3	3	1

大 学	H.20/3卒	H.19/3卒	H.18/3卒	H.17/3卒	H.16/3卒
大谷		2			
大手前	1	7	15	24	13
岡山理科					1
金沢工業	1				1
金沢星稜			1		1
関西医療	1				
関西国際	1	1	2	1	1
関西鍼灸					1
関西福祉科学	1	1			1
吉備国際				1	1
岐阜聖徳					1
九州産業		1			
京都学園	1	1	5		3
京都精華			1		
京都創成			1		1
京都文教		1		1	
近畿福祉		2		2	2
倉敷芸術科学					1
甲子園		1		6	3
神戸国際		5	8	10	13
神戸山手				1	
国士館					1
四天王寺国際仏		3	1	4	1
淑徳	1				
種智院					1
城西国際	1				
職業能力開発					1
鈴鹿医療科学					1
成安造形		1		1	
聖和			4	2	4
相愛			2	2	1
創価					2
第一薬科				2	
太成学院			4	2	2
高松		1			
宝塚造形芸術			4	1	1
中央学院	1			1	
中京		1			
中京学院		1			
鶴見	1				

大 学	H.20/3卒	H.19/3卒	H.18/3卒	H.17/3卒	H.16/3卒
帝塚山			4	4	9
帝塚山学院	1	4	1	5	2
天理	4	2	3	2	1
東京工芸					1
東京電機				1	1
東北福祉					2
常盤会学園					1
徳山					1
長浜バイオ				1	
名古屋商科	1				
奈良産業				3	5
新潟薬科				1	
日本体育					1
八戸				1	
花園	1	1			
阪南	5	9	15	4	27
東大阪					1
姫路獨協			2		
兵庫	1		3		
びわこ成蹊スポ	1	2		2	1
ブルー学院	1	1			
福岡	2				1
北陸		1		1	
北海道情報			1		
松本歯科					1
明治鍼灸		1		1	
酪農学園				1	6
流通科学	1	1	1	1	
麗澤					1
大阪青山短期				3	
大阪音楽短期				1	
大阪産業短期	5	3	4	2	1
大手前短期	1	1		1	
関西外国語短期	1	3	3	1	2
京都経済短期			1	1	1
近畿職業能力開		1			
産業技術短期	1		3		1
四天王寺国短			1	1	1

H.20/3
卒業生の
専門学校
進先

エコール社(製菓マスター)・京都製菓技術(製菓技術)・近畿社会福祉(介護福祉)・神戸国際調理製菓(調理師)大原スポーツ&メディカル(チャイルドスポーツ)・大原簿記(税理士)・大原法律(消防士)・大阪観光(鉄道サービス)大阪工業技術(大工技能)・大阪航空(整備士)・大阪自動車整備(自動車整備)・大阪情報(情報サービス)大阪文化服装(ファッションクリエイター)・大阪保健福祉(介護福祉、看護)・東京コミュニケーションアート(自動車デザイン)東洋医療(救急救命士)・明治東洋医学院(鍼灸)・履正社学園コミュニティスポーツ(ウエルネススポーツ、理学療法)

H.20/3
卒業生の
主な
就職先

あきんどスシロー・アサヒビバレッジサービス・伊藤園・エレテクノス・大阪ダイハツ販売・大阪中央冷蔵・木曾路・北島建設・ラフト・ワークス・コスモ石油販売・コムスン・自衛隊・敷島製パン・ジャパン・ジャボンホームショッピングサービス・シロキ工業・住商鋼板加工・住友金属工業・住電気工業・スリーナイス・精宏・全日警・ソフト99オートサービス・ダイハツ工業・太平工業・太陽鉄工・つばめ急便・東海旅客鉄道・凸版印刷関西・凸版印刷バックス・トヨタカラー新大阪・トヨタ自動車・ナカヌキヤ・ナミコー・ニシダ・日総工業・日本鍛工・日本通運・美容ブライジュ・藤原金属・フジパン・松澤工業・マルヤス・ミワアンドコー・名鉄運輸・守口ロイヤルバインズホテル・やまだ・ヤマダ電機

平成18年度 決算報告書

自 平成18年4月1日
至 平成19年3月31日

収入の部

(単位 円)

科 目	予 算	実 績	適 用
前期繰越金	11,998,428.	11,998,428.	
会 費	1,500,000.	1,460,000.	292名×5,000.
会報協力金	600,000.	805,000.	161名×5,000.
代議員会費	150,000.	125,000.	25名×5,000.
会員協力金	1,000,000.	0.	
会報広告収入	0.	0.	
雑収入(受取利息)	2,000.	34,280.	
総 合 計	15,250,428.	14,422,708.	

支出の部

科 目	予 算	実 績	適 用
会 議 費	20,000.	15,450.	
代議員会議費	150,000.	125,100.	
人 件 費	390,000.	391,000.	
交 通 費	250,000.	250,120.	
消 耗 品 費	20,000.	72,765.	
通 信 費	1,200,000.	1,093,073.	
慶 弔 費	50,000.	60,000.	
雑 費	370,000.	261,687.	
予 備 費	100,000.	0.	
小 計	2,550,000.	2,269,195.	
会報発刊費	1,500,000.	965,250.	
組織強化・協力推進	100,000.	15,330.	
事業運営費	200,000.	0.	
小 計	1,800,000.	980,580.	
合 計	4,350,000.	3,249,775.	
次期繰越金	10,900,428.	11,172,933.	
総 合 計	15,250,428.	14,422,708.	

平成19年度 会計予算書

自 平成19年4月1日
至 平成20年3月31日

収入の部

(単位 円)

科 目	予 算	適 用
前期繰越金	11,172,933.	
会 費	1,065,000.	213名×5,000.
会報協力金	805,000.	前期実績
代議員会費	205,000.	41名×5,000.
会員協力金	0.	
会報広告収入	0.	
雑収入(受取利息)	5,000.	
総 合 計	13,252,933.	

支出の部

科 目	予 算	適 用
会 議 費	20,000.	
代議員会議費	150,000.	
人 件 費	500,000.	
交 通 費	230,000.	
消 耗 品 費	20,000.	
通 信 費	1,200,000.	
慶 弔 費	50,000.	
雑 費	350,000.	
予 備 費	100,000.	
小 計	2,620,000.	
会報発刊費	1,200,000.	H・P運用含む
組織強化・協力推進	100,000.	
事業運営費	200,000.	
小 計	1,500,000.	
合 計	4,120,000.	
次期繰越金	9,132,933.	
総 合 計	13,252,933.	

ご逝去され、
今年度ご家族からご連絡をいただいた先生。
ご冥福をお祈り申し上げます。

(お届け順)平成20年2月末日現在
加納 英志先生 堀江 通輔先生 松本 昇先生

ご逝去され、今年度ご家族からご連絡いただいた会員。
ご冥福をお祈り申し上げます。

(卒業年度順)平成20年2月末日現在

S.印=昭和の意

S.4年卒業 高山 強様 中井 勲様
S.5年卒業 森川 浅一様 S.6年卒業
宇野 稔様 S.7年卒業 畑野 義男様
S.10年卒業 木本 直様 S.8年卒業
寺井 茂様 千原 太郎様 S.11年卒業
大池 一雄様 豊田 徳男様 S.12年卒
業 澤山 正信様 鷲尾 与造様 谷戸
博雄様 S.13年卒業 大枝 忠夫様 柿
本 庄三様 杉村 徳次様 高木 栄様
寺田 彌三郎様 西尾 次郎様 S.14
年卒業 池田 清治様 伊関 嘉則様
田中 忠三様 温品 四郎様 松浦 幸様
S.16年卒業 金馬 利夫様 竹内 政

一様 田中 徳光様 中田 哲様 樋上
勝様 松井 定雄様 和多谷 幾男様
S.17年卒業 鳥山 利雄様 津村 秀光
様 原田 英太郎様 姫島 大治様 舟
本 定男様 三宅 貴雄様 安田 啓二様
S.18年卒業 足立 俊昌様 岸田 誠
一様 坂原 徹様 藪田 秀一様 S.20
年卒業 相原 昭寿様 鶴川 権治様
中川 政幸様 埜田 光雄様 S.21年卒
業 大西 孝一様 藤井 豊彦様 高木
誠一様 S.22年卒業 平野 信夫様
S.23年卒業 内田 二三男様 小川 廣
様 日下 義治様 高谷 文雄様 S.24年
卒業 田窪 昇様 S.27年卒業 大塚

栄二様 S.29年卒業 西田 信一様 谷
口 順様 S.30年卒業 山本 一夫様
S.34年卒業 岡田 忠義様 S.35年卒業
橋本 美智雄様 S.37年卒業 坂根
直樹様 S.38年卒業 佐々 宏行様
S.39年卒業 寺西 敏男様 S.40年卒
業 井上 春良様 久本 博之様 佃 一郎
様 S.42年卒業 木村 一記様 瀬戸口
義訓様 吉田 美弘様 S.43年卒業 治
下 正博様 S.45年卒業 牧野 利夫様
S.46年卒業 西村 勝様 S.47年卒業
村田 光男様 S.48年卒業 清水 理
一様 S.50年卒業 田中 喜義様 S.57
年卒業 児島 淳美様

北陽高等学校同窓会
平成18年度会報協力募金の御礼

会報協力募金協力者名簿

卒業年度順・敬称略
平成19年3月末日現在

卒業年度	氏名	卒業年度	氏名
教職員	隅田 雅裕		浦野 武志
	佐藤 誠一		辻井 宏
	松岡 英孝		中谷 享
	堀江 通輔	S.39年	岡部 守隆
	金澤 勇		堀岡 宰充
	奈良 由次		中村 則雄
	倉石 文昭		松田 哲治
	林 敏夫		宮脇 可典
S.6年	杉本 二一		平尾 栄
S.9年	藤田 月生	S.40年	実重 優
S.11年	藤田 数満		城島 未明
	福島 頼夫	S.41年	米谷 正治
S.13年	中西 武三		松原 民朗
	牧野 雅男		喜多 憲治
S.14年	日上 泰光		西本 太一
	山下 秀夫	S.42年	後藤 保
S.15年	見市 弘行		足立 宗央
	姥浦 作次		栗原 貞雄
S.16年	糸井 弘至		松本 純一
	宇野 博之		米川 修二
	佐野 良晴		寺田 賢作
	津田 眞治	S.43年	飯川 隆司
	石井 汎		内海 昭
	河野 好雄		鈴木 善治
	西村 一男		三村 重信
S.17年	岩崎 悦治	S.44年	大塚 徹也
	菊野 良平		長崎 慶一
	北川 慶一		宮野 孝雄
	福島 敏夫	S.45年	北 克美
	伊佐見 秀雄	S.46年	橋本 幸弘
	藤滝 昇	S.48年	山本 武司
	足立 俊昌		山下 雅二
S.18年	奥田 正道	S.49年	広瀬 満大
	小寺 恒雄	S.50年	牧元 隆美
	札場 治男		木ノ下 良久
	真壁 和義		小池 修
	鳥井 繁二	S.51年	梶野 忠行
S.20年	榎本 貞彦		星野 勝
	田村 恒雄	S.52年	池田 壽雄
	深谷 正昊	S.53年	川城 勝良
	三宅 敏博		丹野 英次
	山下 博義	S.54年	曾川 透
S.21年	樋口 和夫		吉井 寛
	井上 三二		安達 仁
S.22年	中井 一清		毛利 勇夫
S.23年	栗田 文吉	S.55年	大前 敏朗
	武岡 昭夫		朴井 敏晴
	捺本 忠次		秋田 秀敏
	三木 憲三		小西 浩文
	山本 智夫	S.56年	康村 則雄
S.24年	小笠 武治		延田 容一
	寺西 克美	S.58年	竹内 雅也
	松浦 勇		塩津 広徳
S.25年	辻本 賢次		川合 浩幸
S.26年	山口 恵司	S.59年	中山 善允
	神保 信行	S.63年	奥田 憲二
	杉山 友洋	H.元年	出口 達也
	平 孝雄		田村 隆之
	足立 馨輔	H.5年	横野 幸一
S.28年	斉藤 勇	H.7年	嘉勢 敏弘
S.30年	三野 英男		矢田 竜之
	宮永 康之	H.9年	前田 浩伯
S.33年	神山 興三		辰巳 文亮
	吉田 健		小谷 裕介
S.34年	吉田 稔弘		横山 健一
	西川 新一	H.11年	又吉 直樹
S.35年	井上 公章		渡辺 万芳
	塩田 修三	H.12年	細川 幹仁
	谷口 日出雄	H.13年	野口 明男
	浜元 孜	H.15年	Mr.M.M
	森本 良彦	H.16年	中田 脩介
	有年 安永	H.17年	山口 孝
	岡田 武志		神前 敬太
	木村 峰夫		伊藤 広太
	竜田 洋		川越 勇人
	平岡 勇		森迫 雄太
	山本 正明	H.18年	徳田 拓也
	常喜 暉勇		森下 裕太
	永岡 一泰		澤山 和行
	南垣 純明		淵田 直樹
	木村 洋一		北村 公一
	振津 和生		檜皮 文平
S.36年	前田 省三		田中 基之
S.37年	大竹 勝		福井 亮佑
	村田 正明		
	十時 良雄		
S.38年	大野 健三		

北陽高等学校同窓会
平成19年度同窓会協力募金の御礼

同窓会協力募金協力者名簿

卒業年度順・敬称略
平成20年2月末日現在

卒業年度	氏名	卒業年度	氏名
教職員	金澤 勇		水田 稔
	林 敏夫		梶川 尚男
S.5年	森川 浅一		城島 未明
S.9年	岡田 耕一	S.41年	西田 和夫
S.11年	福島 頼夫		大越 均
S.12年	滝川 博		喜多 憲治
S.13年	杉村 徳次		中田 保夫
S.14年	陸月 淳一		松原 民郎
S.15年	三雲 宗信		金本 要二
	姥浦 作次	S.42年	足立 宗央
	鶴本 実		安宮 悟
S.16年	佐野 良晴		木村 一記
	西村 一男		寺田 賢作
S.17年	菊野 良平	S.43年	村上 賢一
	北川 慶一		内海 昭
	中山 博		鈴木 善治
S.18年	奥田 正道		飯川 隆司
	小寺 恒雄	S.44年	利川 元善
	平野 正勝		川原 又秀
	札場 治男		長崎 慶一
	真壁 和義		宮野 孝雄
	内海 昭	S.46年	小森 和信
S.20年	深谷 正昊		橋本 幸弘
	三宅 敏博		牧村 聡
	荒木 俊夫	S.48年	山本 武司
S.21年	樋口 和夫		山下 雅二
	岡本 修	S.50年	長谷川 成
	小林 勝		木ノ下 良久
	林 清太郎		小池 修
S.22年	廣瀬 榮一	S.51年	岡田 彰布
	中井 一清		星野 勝
	綱間 寮三	S.52年	岸間 忠秀
S.23年	栗田 文吉		藤田 健司
	西仏 之光	S.54年	頼名 章
	武岡 昭夫		曾川 透
	捺本 忠次		吉井 寛
	神尾 正生	S.55年	小西 浩文
	三木 憲三		飯 千次
	西本 芳男	S.56年	延田 容一
	村尾 清道	S.57年	西田 浩武
	杉山 友洋	S.58年	竹内 雅也
S.24年	寺西 克美		塩津 広徳
	松浦 勇		平岡 学
S.26年	古川 貞夫		木本 和行
	山口 恵司		田中 規之
	神保 信行	S.59年	中山 善允
S.28年	斉藤 勇	S.60年	林 顕道
S.29年	三原 地生	S.61年	吉田 典生
S.30年	掘 佳夫		狩野 祐也
S.31年	辻橋 佑一		田村 和照
S.33年	神山 興三	H.元年	田村 隆之
	川村 隆彦	H.2年	八頭 明義
	石河 隆一	H.3年	西村 悟
	尾野 正治	H.5年	横谷 幸一
	天方 正和	H.7年	川谷 伊織
	菱谷 昌弘	H.9年	前田 浩伯
	吉田 健		結城 大賀
S.34年	吉田 稔弘	H.10年	前田 正人
	西川 新一		伏見 修平
S.35年	塩田 修三	H.11年	渡辺 万芳
	有年 安永		園田 宣弘
	岡田 武志		茶屋 道智
	竜田 洋	H.13年	坂口 一雄
	平岡 勇		永野 路博
	山本 正明		奥内 重秀
	永岡 一泰	H.14年	杉野 耕治
	木村 洋一	H.15年	尾ノ上 亘
	振津 和生	H.16年	中田 脩介
S.36年	前田 省三	H.17年	平井 克智
S.37年	須上 勝久		澤見 正樹
	村田 正明		辻 茂樹
	瀧 勇		神前 敬太
S.38年	大野 健三		中野 洋輔
	西田 勝彦		松浦 豊
	大矢 登		伊藤 広太
	辻井 宏		磯村 隆弥
	中谷 享		川越 勇人
S.39年	岡村 奉来	H.18年	末宗 良介
	岡部 守隆		青山 満儀
	堀岡 宰充		植村 勇太
	松田 哲治	H.19年	沖 昂哉
	往田 雄三		酒井 正隆
S.40年	多田 繁昌		山本 祐也
	岡 春司		
	平岩 悠		
	藤川 数美		
	星野 三郎		

校歌



一 漲る水の大淀川の
光も清く爽くところ
浪速若子と名を負いて
契りを結ぶわれらが北陽

二 庭墟に繁る雑草に
古き歴史は亡ぶとも
高き白いに咲く花の
文化の都興さずや

三 湊を洗う海潮の
続く世界に目を開き
流れて止まぬこの
水に世紀の魂を磨かずや



旧校歌

一 新しき代の商業の
舞台はひろし大平洋
そこに地の利を恵まれし
大大阪にふさはしく
わが北陽は商業校
北陽…北陽 栄の北陽

二 日に迫り行く商業の
教を受くるわれらなり
こゝに時得て集るは
おろそかならぬ縁なり
いざ励まなん日日の業
北陽…北陽 吾等の北陽

三 使命は重き商業の
字びの基礎は人性美
こゝに人の和うるはしく
仰ぐは見よや高光る
わが建国の大理想
北陽…北陽 誇の北陽

歴代同窓会 会長

初代 阿部 甚吉氏 4年卒



2代 稲野 治兵衛氏 10年卒



3代 藤井 文太郎氏 14年卒



4代 三木 憲三氏 23年卒



編集後記

私たちは入学で「出会い」、卒業で「別れ」、そして同窓として「再会」しています。そして、これからも「出会い」と「別れ」と「再会」を繰り返しましょう。

母校は大正14年「甲種北陽商業学校」として設立、その後「福武学園北陽工業学校」に引継がれ、校名も「北陽商業学校」、「北陽商業高等学校」、そして「福武学園北陽高等学校」に改称されてきました。その間、北陽中学校と北陽幼稚園も併設されました。

今回、「関西大学北陽高等学校」に引継がれますが、我々卒業生にとっては何も変わりません、変わるはずがありません。変わるのは名称が「北陽同窓」から「関大北陽同窓」に変わるだけです。

「北陽同窓」発刊するにあたり、最後の編集に携れたことに感謝しています。

広報担当 足立 宗央 42年卒